

Ⅲいじめ防止年間計画

期間	活動計画 (□：教職員間の活動 ○：児童、保護者の活動)	活動内容	留意点
4月	<input type="checkbox"/> 学校間、学年間の情報交換指導記録の引き継ぎ <input type="checkbox"/> いじめ対策に係る共通理解・いじめ対策会議編成 【職員会議】 <input type="checkbox"/> いじめ撲滅宣言（教師の決意を表明します） 【始業式等】 <input type="checkbox"/> 学級開き・人間関係づくり・学級のルールづくり 【学級活動】 <input type="checkbox"/> 保護者へのいじめ対策についての説明と啓発 【保護者会】	<ul style="list-style-type: none"> いじめの被害者、加害者の関係を確実に引き継ぎをする。 学校がいじめの問題に本気で取り組むことを示す。 学校の指導方針の周知・徹底いじめ防止に向けた学級づくりをする。 いじめのない学級づくりをする。（経営方針の徹底） いじめ問題に対する学校の方針の説明をする。 	<p>学校生活全般でのいじめの対応方針の確認する。</p> <p>保護者の理解を得る。</p>
5月	<input type="checkbox"/> 校内研修「いじめの早期発見と指導の在り方」 <input type="checkbox"/> 教育相談の実施 <input type="checkbox"/> 行事（全校遠足）を通した人間関係づくり <input type="checkbox"/> 第1回いじめ対策委員会 <input type="checkbox"/> 校内研修（児童理解研修会） <input type="checkbox"/> PTA総会 <input type="checkbox"/> 児童朝会 <input type="checkbox"/> 人権作文	<ul style="list-style-type: none"> 班編成の場面に留意が必要とする児童を把握する。 児童に集団行動での協力、思いやりの重要性を認識させる。 学校の指導方針の確認をする。 個々の児童の情報交換と対応の検討をする。 いじめ問題に関する学校の情報提供を行う。 児童会を中心に、いじめ防止スローガンを決め、いじめ0の学校づくりを進める。 	<p>いじめの実態を把握し、職員の共通理解を図る。</p>
6月	<input type="checkbox"/> 「こころの相談ポスト」の実施と分析 <input type="checkbox"/> 第1回小中連絡協議会 <input type="checkbox"/> 「Q-U」質問紙等の活用 <input type="checkbox"/> 話し合い活動「学級の諸問題」 【学級活動】 <input type="checkbox"/> 人権標語 <input type="checkbox"/> 全校公開（道徳の授業、思いやり） <input type="checkbox"/> 保護者会	<ul style="list-style-type: none"> 児童の人間関係に変化が表れやすい時期なので「こころの相談ポスト」を設置する。 様々な学校生活を通し、児童間の協力、思いやりを養う。 いじめに関する実態把握をする。 国語科、社会科の授業で人権感覚を養う。 児童会作成のアンケートの実施とそれに関連した取組みを行う。 	<p>児童会が中心となり、子ども一人一人の力で、いじめのない学校を意識する。</p>
7月	<input type="checkbox"/> 民政児童委員との話し合い（民生児童委員、主任児童委員、学校評議員、PTA会長） <input type="checkbox"/> 学校評価の実施→児童・保護者の意見 <input type="checkbox"/> 第1回アンケート調査 <input type="checkbox"/> 個人面談 <input type="checkbox"/> 行事（林間学校等）を通した人間関係づくり <input type="checkbox"/> いじめスローガンに関わる取組の発表	<ul style="list-style-type: none"> いじめ対策を点検をする。 いじめの実態の把握、児童の変容の確認をする。 いじめの情報提供と実態の確認、民生児童委員との意見交換を行い、地域との連携、今後の取組みについての話し合いをする。 事前のアンケート実施をする。 各クラスでいじめ防止の取組を行う。 	<p>地域、保護者、学校が三位一体となり共通歩調でいじめ対策を図る。</p>

8月	<input type="checkbox"/> 学校カウンセリング研修会への参加 <input type="checkbox"/> カウンセリングマインド等の開発的教育相談の研修（教師・児童児童） <input type="checkbox"/> 名細地区小中合同研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・相談技術の向上を図る。 ・いじめの把握、初期対応を図る。 ・校種間連携、いじめをなくす為の取組みを図る。 ・保護者からの意見聴取を行う。 ・練習等の活動を通し、児童間の協力、思いやりを養う。 	小中間の連携した取組を確認する。
9月	<input type="checkbox"/> 夏休み明けの教育相談の実施 <input type="checkbox"/> 行事（運動会・修学旅行等）を通じた人間関係づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の変化を確認する。 ・夏休み後のいじめに関する実態把握をする。 	いじめの実態を把握する。
10月	<input type="checkbox"/> カウンセリングマインド等の開発的教育相談の実施 <input type="checkbox"/> 行事（社会科見学・生活科見学等）を通じた人間関係づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・児童主体の活動を保障し、意欲を高め、自覚を促す支援を心がける。 ・体験学習の活動を通し、児童間の協力、思いやりを養う。 ・子ども達の手で、いじめのない学校づくりの推進を行う。 	児童集会を通して、子ども一人一人の力で、いじめのない学校を作る意識する。
11月	<input type="checkbox"/> 「こころの相談ポスト」の実施と分析 <input type="checkbox"/> 「Q-U」質問紙等の活用 <input type="checkbox"/> 話し合い活動「学級の諸問題」【学級活動】 <input type="checkbox"/> 行事（校内音楽会・上戸学園祭等）を通じた人間関係づくり <input type="checkbox"/> いじめ撲滅キャンペーン集会 <input type="checkbox"/> 保護者会	<ul style="list-style-type: none"> ・11月は児童の人間関係に変化が表れやすい時期なので「こころの相談ポスト」の再度紹介をする。 ・道徳では各学年共通の資料による指導を行い、学級活動では各学年の共通の題材による指導を行い、教科では国語科、社会科の授業で人権感覚を養う。 ・いじめに関する実態把握を行い、学級活動を通し、児童間の協力、思いやりを養う。 ・いじめ対策スローガンを各クラスで検討し、掲示による児童の意識高揚を図る。 ・保護者からの情報や意見の聴取をする。 	校内音楽会・上戸学園祭等を通して、いじめのない人間関係づくりをする。
12月	<input type="checkbox"/> 人権週間（人権意識啓発活動） <input type="checkbox"/> 学校評価の実施→児童・保護者の意見 <input type="checkbox"/> 校内持久走大会	<ul style="list-style-type: none"> ・人権感覚を高める。 ・いじめ対策を点検する。 ・持久走大会の練習等を通し、児童間の協力、思いやりを養う。 ・アンケート調査の内容の確認をする。 ・アンケートで把握したいじめ問題への対応について共通理解を図る。 	いじめの実態を把握する。
1月	<input type="checkbox"/> いじめ防止対策委員会の実施（自治会長、民生児童委員、主任児童委員、学校評議員、PTA会長・副会長） <input type="checkbox"/> 冬休み明けの教育相談の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の変化を確認する。 ・保護者、地域との連携を図る取組について再度検討を図る。 ・冬休み後のいじめに関する実態把握する。 	教師のいじめに対する意識の向上を図る。
2月	<input type="checkbox"/> 「こころの相談ポスト」の実施と分析 <input type="checkbox"/> 話し合い活動「学級の諸問題」【学級活動】 <input type="checkbox"/> 第2回小中連絡協議会 <input type="checkbox"/> 新入生保護者会 <input type="checkbox"/> 第2回いじめについてのアンケート調査	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス替えによる人間関係に不安を持ち始める時期なので「こころの相談ポスト」の再度紹介をする。 ・班、学級、学年内の協力思いやりを養う。 ・保護者からの情報や意見聴取（アンケート実施） 	小中連絡協議会を通して、いじめのない人間関係づくりをする。

3 月	<input type="checkbox"/> 記録の整理、進級する学年への引き継ぎ情報の作成 <input type="checkbox"/> 小中の情報連携のための連絡会 ○奉仕作業（6年）	・いじめに関する情報を確実に引き継ぐための準備を行う。 ・小中連携による情報交換を行う。 ・次年度に向けての取組の検証を行う。 ・次年度の学級編成等での配慮する。	次年度に向けての準備する。
--------	--	--	---------------

* 月に1回「生徒指導・特別支援委員会」において全職員で、いじめの早期発見・早期対応と共通理解を図っている。